

# 第 51 回会合

9 月 4 日 CVV 定例会議事要旨

日時：2023 年 9 月 4 日(月) 午後 5 時半から

場所：(一社) 近畿建設協会会議室

参加者 (順不同・敬称略)：25 名 (会員・会友)

古田・川谷・青木・宇野・南荘・今岡・野坂・清水・祝・鈴木・夏秋・吉岡・田中・石原・武  
下土居・栗田・先本・友廣・高田・原・荒武・河野・阿部・黒山

オブザーバー参加：坂東 真一氏 (新規加入予定者)

## <配布資料>

- ① 7 月 12 日定例会議事要旨 (黒山)
- ② シビル・ベテランズ&ボランティアズの活動 (関西土木工学交流発表会投稿原稿) (黒山)
- ③ CVV 学童支援いきいき活動と湊川隧道部とのコラボに係る取り組み (鈴木)
- ④ 新北島小さいいきいき活動、大空小さいいきいき活動報告 (鈴木)
- ⑤ 児童いきいき放課後事業 (大阪教育文化振興財団 FB ページ) (鈴木)
- ⑥ 2023 年度 CVV 選奨土木遺産調査実施要領 (南荘)
- ⑦ 奈良市水道関連施設群 (2 種類) (今岡)
- ⑧ 大和川の橋梁視察案 (2023 年度) (武)
- ⑨ 大和川スーパー堤防事業 (古川)
- ⑩ 2023 年度 CVV 講演会最終案内 (栗田)

## <主な議事>

古田代表の挨拶の後、黒山が資料確認した。続いて、新規加入予定者として坂東真一氏を南荘氏が紹介その後ご本人が挨拶された。

### 1. 関西土木工学交流発表会投稿について (資料②)

発表の経緯を川谷幹事長が紹介され、詳細を黒山が説明した。来年度以降についての対応については今後協議していく。

### 2. 湊川隧道部とのコラボに係る取り組みについて (鈴木)

前畑氏との交流の中で話題となった子供フェスタでの CVV と湊川隧道部とのコラボ企画の経緯や子供フェスタ見学の結果を資料③に基づいて説明した。次に湊川隧道でのイベント (映画上映会) に参加したことが紹介された。

✓ 湊川隧道部とのコラボについて今後の状況はいかがか。(川谷)

→子供フェスタでの展開は困難ではないかと感じる。別のイベント (小規模なもの) なら可能性がある。(鈴木)

→湊川隧道部とのコラボに関しては、同団体がトンネルの構造や施工方法を (例えば模型づくりなどで) 子供たちに紹介する際、土木専門家である CVV に協力を依頼されたことによる。当初は子供フェスタでの橋の模型づくりの実施ではなかったと思う。(南荘)

→大阪教育大学の方が取り組んでいるイベントは多様な内容なので、その中で橋の模型づくりを実施できる可能性もあると思う。(石原)

→神戸市が製作・活用し、現在は本四が保管しているアーチやトラスの模型 (人が渡れる) も活用

できる可能性がある。

### 3. 新北島小いきいき活動、大空小いきいき活動報告（鈴木）

資料④に基づいて両小学校での活動が報告された。また、いきいき活動の主催財団の FB 投稿記事も紹介された（資料⑤）。

- ✓ 新北島小の近くに阪神高速の大和川橋梁がある。本日講演の小森氏から話題提供でもあったが子供たちに興味を持ってもらうため、今後は開催小学校の近くの土木施設を紹介してはどうか。（川谷）

→新北島小では大和川橋梁の塔が赤白で塗られていた時の写真を見てもらうなどの工夫をした。（鈴木）

- ✓ 次回 12 月 23 日(土)開催の聖賢小学校は南荘氏、下土居氏、黒山氏、高田氏が手伝う。

### 4. CVV 選奨土木遺産調査について（南荘、清水、今岡）

資料⑥に基づいて土木遺産調査の実施要領を説明した。また、参加申し込みの要領も併せて説明した。次に、今岡氏から資料⑦（スライド資料を画面共有）に基づいて今回調査の施設の概要（歴史的経過等）を紹介した。

- ✓ 土木学会の土木遺産に関する HP の内容が不十分だと感じる。~~選定経過やその理由~~選定した施設のもう少し中身のわかる概要や選定理由、根拠とした参考資料などは公表すべきだ。（南荘）

- ✓ 神戸市内の土木遺産調査報告は CVV の HP への掲載されているのか。（川谷）

→掲載されている。（南荘）

→京都市内の土木遺産調査でまとめた資料は関連団体で活用されている。土木遺産調査や橋梁調査について CVV の HP を充実すれば種々活用されるのではないか。（栗田）

→小森氏の講演を聴いた感想として、京都と奈良との対比で水道施設の歴史、施設配置等を見ることが興味深い。（今岡）

### 5. 大和川の橋梁調査について（武）

資料⑧に基づいて今年 12 月に予定している大和川の橋梁調査の概要を説明した。以前と同様に分担して資料整理したい。古川氏からスーパー堤防関連の資料（資料⑨）も届いているので調査・報告資料に加えたい。

→喜連瓜破で実施中の阪神高速の架け替え工事の対応は必要か。（南荘）

→可能な範囲でお願いしたい。（武）

### 6. その他

- ✓ 議事録の修正は全員への返信、上書きでの対応をお願いしたい。（黒山）

- ✓ 原氏の雑誌「土木技術」への投稿記事を CVV の HP への掲載は可能か。（川谷）

→出版社と調整したが、そのままでは無理なので手を入れて掲載するように準備中である。（原）

- ✓ 11 月 18 日(土)開催の橋の模型コンテストに初めて学校以外の参加（社会人の団体）があることが報告された。明石海峡大橋の模型を作成されている団体なので興味深い。（川谷）

- ✓ CVV メンバーが講師となる地盤工学会関西支部の若手セミナーの準備が順調であることを報告した。（黒山）

- ✓ 次回定例会は 11 月 6 日(月)に開催する。